

早稲田大学大学院法務研究科特別講演会

「裁判官の実像」

この度、「法科大学院公的支援見直し強化・加算プログラム」として早稲田大学大学院法務研究科が取り組んでいる「『挑戦する法曹』育成・特別コースの設置」に関わる活動の一環として、河合健司・前仙台高等裁判所長官にお越し頂き、「裁判官の実像」とのテーマで、

- ・裁判官の仕事の魅力(裁判官生活を振り返って)
- ・国民の司法(裁判所)に寄せる期待の大きさ
- ・これからの時代に求められる裁判官像

等について、ご講演を頂けることになりました。

裁判官・法曹を目指す方、将来の進路を検討している方にとって、裁判官や司法制度の「実像」に触れることができる大変貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。

(講師略歴)

早稲田大学法学部卒業後、1980年大阪地裁判事補に任官。札幌地裁、東京高裁、仙台高裁等での勤務を経て、98年から司法研修所刑事裁判教官。その後、札幌高裁事務局長、東京地裁刑事部総括、司法研修所刑事裁判上席教官、東京地裁刑事部所長代行、静岡地裁所長、東京高裁刑事部総括、さいたま地裁所長等を歴任後、2016年2月から17年4月まで仙台高裁長官

日時：2017年10月11日(水)

15:00～16:30(開場14:45)

会場：早稲田キャンパス 27号館2階202教室

対象：大学院法務研究科学生、法科大学院進学を検討している方など

申込みは不要です。直接会場にお越しください。入場無料。

お問い合わせ：早稲田大学大学院法務研究科事務所

TEL:03-3208-9592

<https://www.waseda.jp/folaw/gwls/contact/>